

静岡国道若手職員プロジェクトチームによる取組

1. 谷稲葉ICのゴミのポイ捨て現状把握及び対策検討



2. 谷稲葉ICのゴミのポイ捨て状況調査 (対象: H30.9.27~10.9の間に捨てられたゴミ)



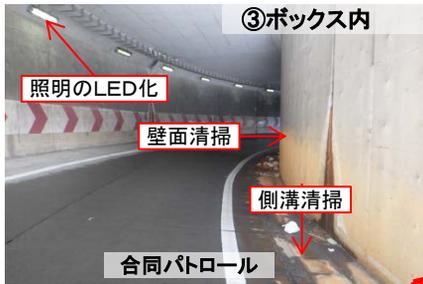
3. 谷稲葉ICのゴミのポイ捨て状況調査 (対象: H30.10.18~10.31の間に捨てられたゴミ)



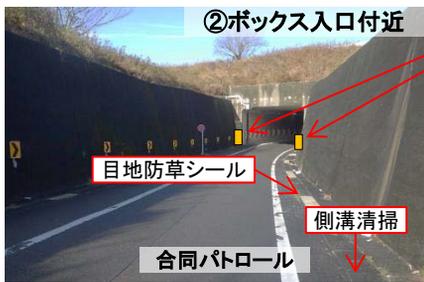
4. 谷稲葉ICのゴミのポイ捨て対策の検討



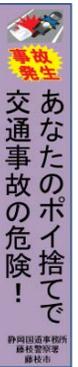
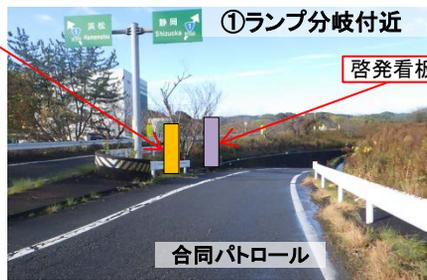
谷稲葉ICゴミのポイ捨て対策



谷稲葉IC



監視中看板設置



谷稲葉ICのゴミのポイ捨て状況調査 (ゴミを捨てられた箇所の傾向)

谷稲葉ICのゴミのポイ捨て対策 (谷稲葉IC上り方面オンランプ)

運転席側にゴミが多い。

※ゴミの多い運転席側に対策を集中する

草の生えている、捨てても目立たない箇所に、ゴミがポイ捨てされる(一方、除草した箇所はゴミが減少)。

- ・側溝清掃
- ・側溝目地の対策(目地防草シート)

外部から死角となり、暗い箇所(ボックス内・ボックス前後)でゴミがポイ捨てされる。

- ・ボックス内照明のLED化
- ・ボックス内の壁面清掃
- ・ゴミのポイ捨て監視中看板の設置

全体として、ゴミのポイ捨ては減っていない(ドライバーのマナーの問題)。

- ・啓発看板の設置
- ・静国・藤枝警察署・藤枝市の合同啓発活動(啓発チラシ・ポスターの配布・掲示【別紙3】)
- ・静国・藤枝警察署・藤枝市の合同パトロール